

2025年2月27日

JR九州グループ環境ビジョン 2050 を策定

九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：古宮 洋二）は、JR九州グループの環境への取り組みに関する長期ビジョン「JR九州グループ環境ビジョン 2050」を策定しました。

当社グループは、環境への対応を重要な課題の一つとし、持続可能な社会の実現に向けた取組を進めています。気候変動はもとより、資源循環の促進や生物多様性の保護などの課題に対し、統合的なアプローチにより解決を目指します。環境ビジョンにて具体的な目標を掲げ、実現に向けた行動を開始しました。

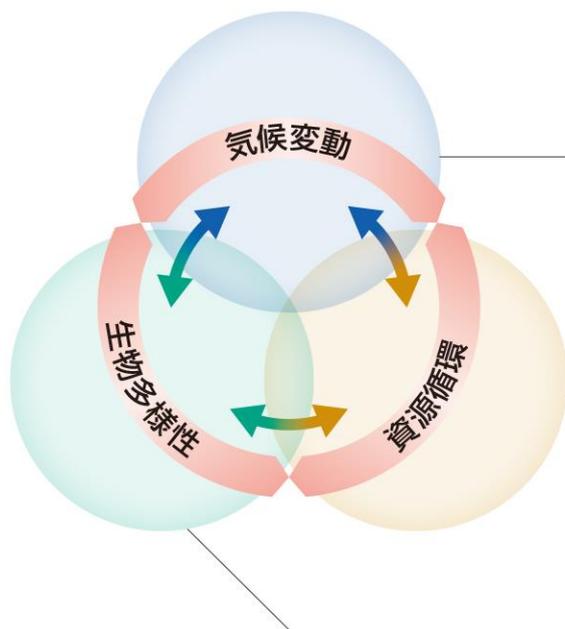
□JR九州グループ環境ビジョン 2050

～地域・お客さま・事業パートナーと共創する、自然と共生した未来～

【概要】

気候変動に加えて、資源循環、生物多様性の3つの領域に対して、統合的にアプローチすることにより環境課題を解決し、自然と共生した未来を創造します。

相互連動による
統合的なアプローチで課題を解決



脱炭素社会の実現

- 2050年カーボンニュートラル
- 2035年中間目標 60%削減（2023年度比）
- 災害に強い社会づくり
- 脱炭素化を進めるためのお客さまと多様な事業パートナーとの協働

循環型社会の実現

- リサイクル率の向上
- 水資源の使用量削減、汚染管理
- ビジネスへの展開

自然共生社会の実現

- 自然と生物多様性の保全
- 地域活性化と観光資源保全

これらの取組により環境負荷の低減と地域共生を目指し、社員一人ひとりが積極的に行動していきます。九州の持続的成長とより良い未来を築いていきます。

JR九州グループ環境ビジョン 2050 ウェブサイト：

https://www.jrkyushu.co.jp/company/esg/environment/pdf/Environmental_Vision.pdf